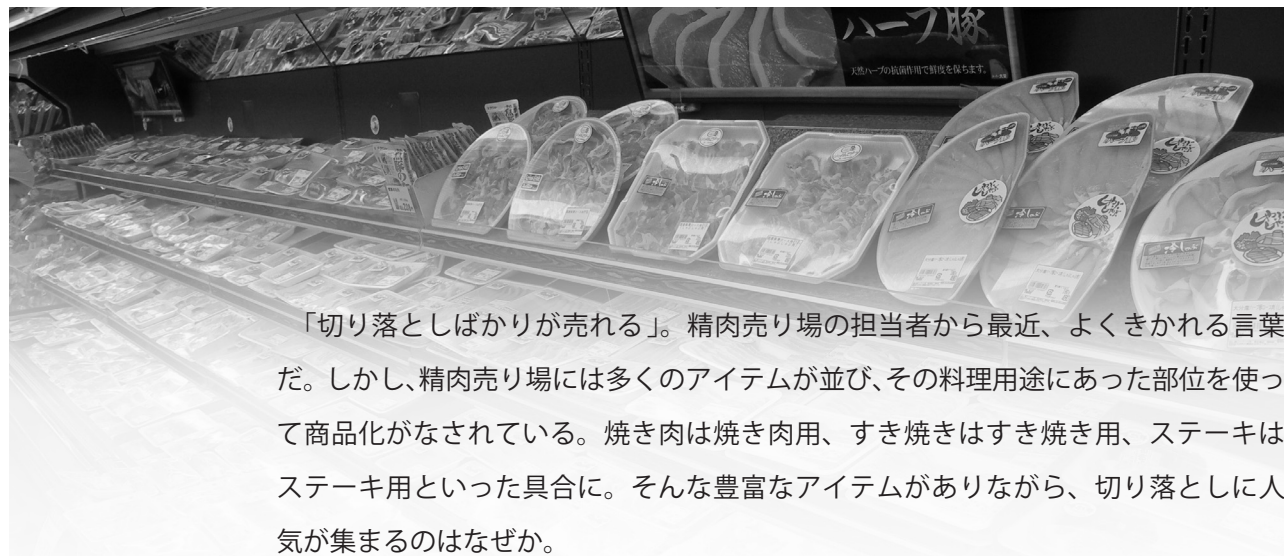


ネット de アンケート

●料理と部位の関係・子供好きな肉料理について

切り落とし全盛時代に顧客はどの部位を使うか



「切り落としばかりが売れる」。精肉売り場の担当者から最近、よくきかれる言葉だ。しかし、精肉売り場には多くのアイテムが並び、その料理用途にあった部位を使って商品化がなされている。焼き肉は焼き肉用、すき焼きはすき焼き用、ステーキはステーキ用といった具合に。そんな豊富なアイテムがありながら、切り落としに人気が集まるのはなぜか。

不況の影響も大きいだろう。しかし、価格が安いからといって毎日切り落としでは飽きもくるはず。そんな“飽き”を克服するくらい、切り落としはさまざまな料理に活用できるような、万能アイテムなのだろうか。そこで、今回のネットアンケートでは料理と部位の関係についてアンケートを実施した。

焼き肉に使う部位はどこなのか、しょうが焼きに使う部位は？ ― など。また、併せて子供の好きな肉料理についての調査も行った。果たして親の目からみた子供の好きな肉料理は何なのか。この二つのアンケート結果を併せ紹介してみよう。

アンケートの有効回答数は971件。男女の比率は女性が52.6%、男性が47.7%。年代別では30代が一番多く、35.6%となり次いで40代の26.8%、20代の14.7%の順となった。都道府県別では東京が一番高く、次いで神奈川、愛知、大阪、埼玉の順。地方別では関東が37.5%で1位。次いで近畿16.6%、東海が13.2%となった。

Q1 家で焼き肉を行うときに、一番よく買われる牛肉の部位は

定番のカルビが過半占める

アンケートでは焼き肉の“王道”“ど真ん中”ともいえるカルビが5割以上の支持を受けて1位となった。次がロースの22.7%で、その差は実に倍以上となっている。13.8%で3位になったバラだが、バラとカルビは同じ部位でもあるので、販売するさいは「カルビ」と明記した方が販促につながりやすいのではないだろうか。

地方別にこのアンケートみると、北海道ではカルビの支持率が68.3%と全体の平均値より高くなっている。しかし、その北海道よりも高いのが九州で70%と圧倒的な支持を集めた。ちなみに、関東は55.3%と全体よりも少し高い程度。

低い方で目を引くのが近畿地方の

31.8%。全体の平均値よりも20%近く下がっており、その替わりに高くなっているのがバラとハラミ。とくにハラミは12.7%と1割以上の支持を受けており、全体の平均値の3倍近い数字になっている。都道府県別にみると、大阪のハラミ支持率は17.5%で、近畿のそれよりもさらに高くなっているのが分かる。



Q1 家で焼き肉を行うときに、一番よく買われる牛肉の部位は

ロース	22.7%
バラ	13.8%
カルビ	50.9%
モモ	2.8%
ウデ	0.2%
ヒレ	0.4%
ハラミ	4.5%
レバー	0.4%
センマイ	0.2%
ミノ	0.3%
テッチャン	1.2%
赤センマイ	0.2%
切り落とし	2.3%

Q2 では、焼き肉をするとき、二番目によく買われる牛肉の部位は。

ごちそう感でロースが入る

1位となったのがロースの36.2%。次がカルビの24.5%で、バラが16.0%で続いている。高級部位

に属するロースが1位とは、少し意外だが、家庭での焼き肉はどこかごちそう感を残しているのかも

しれない。切り落としはQ1、Q2ともに2%台と低く、アンケートみる限りでは、切り落としを焼き肉に使う人はそれほどいないようだ。

地方別にみると、北海道 (22.0%)、東北 (14.3%) のハラミの支持割合が高い。Q 1 では1割を超えていた近畿のハラミ支持だがここでは9.2%とほぼ全体の平均値並みであった。

ロースの割合が高かったのが九州の43.7%で、これは全地方の中でも1番の数字。九州の中でも福岡県をとってみると、ロースを支持する割合が48.6%と5割近くに

まで高くなっている。ちなみに、愛知県のロース支持率



も46.9%と全体の平均値よりも10%以上高くなっている。逆に低かったのが、回答件数は低い

が、四国で28.6%と3割に満たない数値。ほかのバラやカルビ、ハラミに票が流れたようだ。

Q2では、焼き肉をするとき、二番目によく買われる牛肉の部位は

ロース.....	36.2%
バラ.....	16.0%
カルビ.....	24.5%
モモ.....	4.9%
ウデ.....	0.1%
ヒレ.....	1.2%
ハラミ.....	9.0%
レバー.....	2.3%
センマイ.....	0.1%
ミノ.....	1.6%
テッチャン.....	1.8%
赤センマイ.....	0.1%
切り落とし.....	2.2%

Q3家ですき焼きを行う場合、一番買われる牛肉の部位は。

すき焼きの場合はロースがダントツに

家庭で食べるすき焼きはハレの日のごちそうの一つであるといえる。アンケートではそのごちそう感にふさわしく、高級部位のロースが58.1%と半数以上の支持を集め1位となった。しかし、次にきたのが、切り落としの14.7%で、モモやバラを上回る支持率を集める結果になり、昨今の「切り落としばかり売れる」という言葉の一端が少し垣間みえるような結果になった。

一口に切り落としといっても、さまざまな部位が使用されている

ので、すべてが低価格であるとはいえないが、通常のすき焼き用とするアイテムよりは価格帯を抑えて販売している店舗は多いだろう。家庭ですき焼きを行う回数は、それほど多くはない。その多くないすき焼きを、あえて切り落としで行うとは、価格以外にも何か、切り落としには魅力があるのだろうか。

地方別にこのア

ンケートしてみると、ロースの支持割合が60%を超えているのが近畿 (65.3%) と四国 (68.4%)。最も低いのが甲信越の48.3%であった。都道府県では東京が61.1%で大阪が67.6%となり、ともに60%を超える結果に。

切り落としの支持が20%を超え

Q3家ですき焼きを行う場合、一番買われる牛肉の部位は

ロース.....	58.1%
モモ.....	13.1%
ウデ.....	0.3%
バラ.....	13.7%
切り落とし.....	14.7%

た地方は東北 (21.2%) と甲信越 (20.7%) の二つだが、中国地方も19.2%と全体の平均値よりも高

い支持率を得ている。逆に低かったのは北海道 (7.9%) と九州 (6.9%) だが、北海道はモモの支持率

が31.6%と高く、全体の平均値の倍以上の支持を集める結果となった。

Q4家でしゃぶしゃぶを行う場合、一番買われる牛肉の部位は

すき焼き同様にロースが強い

しゃぶしゃぶもごちそう料理の一つであるといえるが、すき焼きに比べると、手軽感があり、家庭でも行われる頻度はすき焼きよりも多いと思われる。使われる部位に関してもすき焼きとほぼ似ているが、アンケートの結果にもその相似性が出ているようだ。大きな違いは切り落としの順位がモモに次いで4位に入っている。しかし、それでも1割以上の支持を集めており、しゃぶしゃぶに切り落としをというケースも少なくない

ようだ。地方別にみてみよう。ロースの割合が6割を超えた地方が関東 (60.7%)、北陸 (68.8%)、近畿 (67.1%)、九州 (60.3%) の4地方。低かったのが中国の45.8%で、地方で唯一5割を切る割合となった。中国で高かったのが、バラで29.2%と3割近い支持を集める結果

となった。全体の平均値と比較すると倍以上の割合である。

都道府県にしてみると、東京都 (61.3%)、愛知 (67.7%)、大阪 (68.4%) と主要な大都市ではロースの支持割合が6割を超える結果となった。

Q4家でしゃぶしゃぶを行う場合、一番買われる牛肉の部位は

ロース.....	59.3%
モモ.....	14.5%
ウデ.....	0.6%
バラ.....	14.9%
切り落とし.....	10.8%

Q5家でビーフカレーをつくる場合、一番よく使うのは

角切り多いがスライスも迫る

家庭の定番料理の一つでもあるカレー。そのカレーに使う肉というと一昔前なら角切りを連想した

が、現在はどうかのだろう。アンケートでは角切りの割合が高かったが、45.1%と半数には届かなかった。2位のスライス (34.1%) との差は10%弱で、ゆくゆくはスライスが角切りを抜くという状況も十分に考えられる。

地方別にみてみよう。スライス肉の方が角切りより高いという地方が北海道 (スライス肉46.2%)、北陸 (70.6%)、東海 (42.0%) と3地方あった。中でも北陸はスライス肉がかなり支持を集める結果となっている。角切りの支持割合が5割を超えた地方は近畿 (50%)、中国 (56.9%)、この2地方ともスライス肉に関しても3割以上の支持を集めており、その差はそれほど大きくはない。

Q5家でビーフカレーをつくる場合、一番よく使うのは

スライス肉.....	34.1%
角切り肉.....	45.1%
ミンチ.....	3.6%
ブロック肉.....	17.2%

Q6 ビーフカレーをつくる場合、一番買われる牛肉の部位は

切り落としに次いでモモ肉

ビーフカレーにはどのようなアイテムが一番使われているのだろうか。一番支持が高かったのが、切り落としで25.5%と、4分の1の支持を集める結果に。2位のモモ(24.2%)との差はわずかだが、やはり、家庭の定番メニューともいえる料理に切り落としを使うことは多いようだ。3位には19.7%と2割近い支持率でバラが入っている。地方別にみてみよう。

Q6 ビーフカレーをつくる場合、一番買われる牛肉の部位は

ロース.....	15.3%
モモ.....	24.2%
ウデ.....	1.8%
バラ.....	19.7%
切り落とし.....	25.5%
スネ肉.....	6.8%
すじ肉.....	6.6%
内臓肉.....	0.0%

ち中国はモモの割合が38.5%と全体の平均値よりも圧倒的に高くなっている。

Q7 家でポークカレーをつくる場合、一番よく使うのは

ビーフと違いスライスが半数超える

アンケートでは、スライス肉が角切り肉を追い越し、1位となった。それとかなりを差を付けて。5割以上の人がスライス肉を支持しており、角切りを使うという人は3割に満たない。ビーフカレーとポークカレーのこの差はいった

い何なのだろうか。ともにカレーという家庭での定番料理であるが、片やスライス肉を使うという人が半分以上を占めている。やはり、価格にその要因があるのかもしれない。牛肉の角切りの価格帯と豚肉のスライス肉の価格

帯が同レベルという状況にあり、同じ価格帯で検討するなら豚肉の場合は、違う料理にも転用しやすいスライス肉を選択する

ケースが多いからなのかもしれない。

地方別にみてみよう。すべての地方でスライス肉が1位となっているのだが、その差が最も接近しているのが、中国地方で、スライス肉38.5%、角切り肉が34.6%と、その差は4%を切っている。

中国地方でもう一つ特徴的なのが、ブロック肉の支持率の高さ。23.1%と2割以上がブロック肉を一番使うと回答している。逆にスライス肉と角切り肉の差が大きいのが北海道でスライス肉が61.5%、角切り肉が23.1%となり、30

%以上の差が出ている。

都道府県別にみると、スライス肉と角切り肉の差が大きいのは大阪(スライス肉63.8%、角切り肉20.7%)と福岡(64.5%、19.4%)で、ともに20%以上の差となっている。



Q8 ポークカレーをつくる場合、一番買われる豚肉の部位は

意外にカタロースが1位に

一番支持が高かったのがカタロースの23.8%。次いでバラの20.8%、切り落としが17.1%で続いている。カタロースという価格の高い部類に入る部位が1位となったがその割合は4分の1に満たない。ビーフカレーの場合もそうだったが、カレーに関しては各家庭で好みが分かれるようだ。こだわ

地域別にみてみよう。

カタロースの割合が高かったのが、回答件数はそれほど多くないが、北陸で47.1%と5割近い支持割合となった。次いで高かったのが、九州の29.7%、近畿の28.1%の順となった。一番、低かったのは東海の16.1%。

バラの支持が高かったのは、甲信越で34.5%と3割を超える支持率を集めた。甲信越以外で3割を超えた地方は東北(31.7%)東海(31.3%)の二つの地方。逆に低

(20.3%)の3アイテムが20%を超えている。愛知はバラの割合が高く31.7%と全体の平均値よりも10%高くなっており、もう一つ特徴的なのがロースで21.7%となり、カタロースを抑えて2位に入

大阪で一番回答割合が高かったのがカタロースで29.8%と3割近い数字となったが、次いで2位には切り落としの24.6%が選ばれており、カタロースと切り落としの差は全体の平均値よりも詰まっている。

かったのは四国で10.5%と全体の平均値の約半分の支持しか集められなかった。

都道府県別にみると、東京はカタロース(24.4%)、バラ(22.8%)、切り落とし

Q8 家でポークカレーをつくる場合、一番買われる豚肉の部位は

ロース.....	16.7%
カタロース.....	23.8%
ヒレ.....	3.7%
モモ.....	16.6%
ウデ.....	1.2%
バラ.....	20.8%
切り落とし.....	17.1%



ネット de アンケート

Q9 家で豚肉の野菜炒めをする場合、一番買われる豚肉の部位は

バラ肉が40%を超える支持を

野菜炒めも家庭で手軽にできるメニューとして食卓に上る頻度は高い。アンケートで1番回答割合の高かったのがバラで40.5%とかなりの高い支持率となった。次が切り落としの29.3%となっており、この二つのアイテムで7割近い支持率を集める結果となった。カレーと比較をすると、かなり片寄った意見だといえる。

地方別にみてみよう。バラの支持率が一番高かったのが、中国の52.8%で、この中国地方だけが唯一5割を超える支持を集めた。逆に低かったのが、甲信越の36.7%。切り落としの支持が高かったのは関東(32.4%)で、次にくるのが北海道の31.7%。一方、低かったのは甲信越の16.7%で、東北地方(19.4%)と併せたこの二つの地方が2割を切る結果となってい

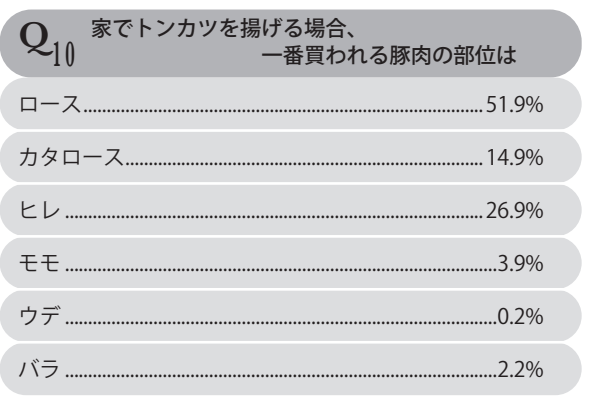
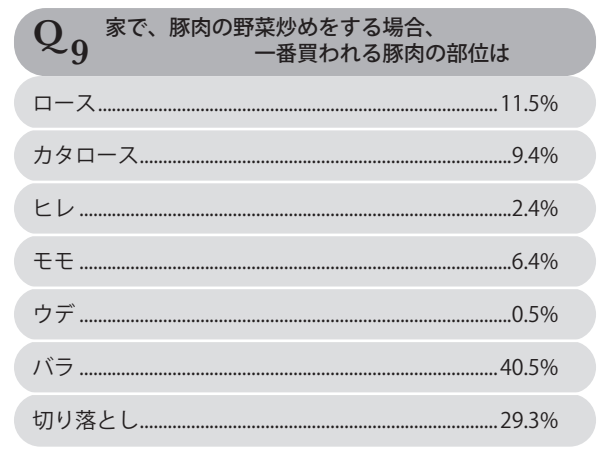
Q10 家でトンカツを揚げるとき、一番買われる豚肉の部位は

定番のロースに高い支持

後始末の面倒くささなどから、揚げ物のトンカツは家庭での調理が嫌がられることも多いが、食肉消費総合センターの「食肉を使った夕食料理メニュー出現頻度調査」では毎年ランクインされてい

る人気メニューである。出来合いの総菜を使ったり、冷凍食品を使う場合もあるだろうが、精肉から調理をするという家庭も少なくないはず。

1位となったのは、ロースで51.9%と半数以上の支持を集めた。次がヒレで26.9%となり、やはりトンカツの“王道”ともいえるロースとヒレが高い支持を得るという結果に落ち着いた。



地方別にみてみよう。ロースで一番支持が高かった地方は四国(63.2%)で、次が北海道(61.5%)。この二つの地方が6割を超える支持を集めている。逆に低かったのが中国で37.7%と唯一4割を切る結果に。中国でも一つ特徴的なのがカタロースとモモ。カタロースは26.4%と2番目に高い割合となっており、モモは11.3%と全地方の中でも唯一、1割を超える支持を得ている。ちなみにカタロースも全地方で1位の支持割合。

Q11 家で肉じゃがをつくる場合、一番買われる豚肉の部位は

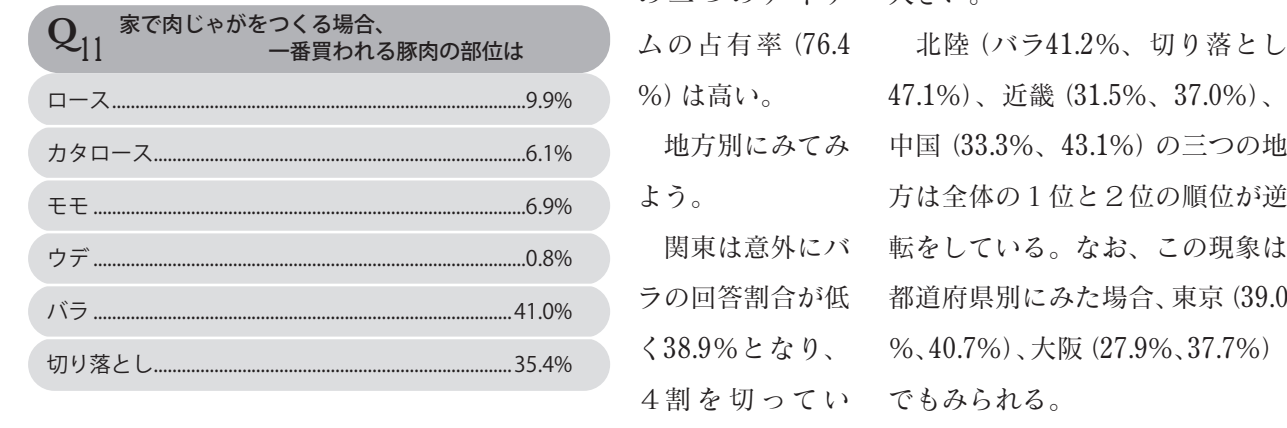
バラ、切り落としが上位にくる

家庭的な味の代表として上げられることの多い肉じゃが。それゆえに各家庭でのこだわりがあるの

で、使用する部位に関してバラつくのではと予想したが、アンケートは予想とは違った結果になった。

1位はバラで41.0%の支持を集めており、2位には切り落としが35.4%でランクイン。先の野菜炒めと似たような回答結果となったが、野菜炒めより1位と2位の回答は差が詰まっている。そして野菜炒めより、肉じゃがの方が、この二つのアイテムの占有率(76.4%)は高い。

地方別にみてみよう。関東は意外にバラの回答割合が低く38.9%となり、4割を切っている。東北(62.1%)で、この地方だけが唯一6割を超えた。また東北は切り落としの割合(24.2%)が低く、この二つのアイテムの格差は30%以上とかなり大きい。



Q12 家でしょうが焼きをつくる場合、一番買われる豚肉の部位は

ロースが他を引き離す

タレメーカーが多くしょうが焼き用タレを出しているが、やはり手軽につくれるしょうが焼きも家庭での人気メニューの一つといえる。1位となったのは、やはりロースで48.9%と5割近い支持を集めた。2位にはカタロースの20.2%が入ったが、その差は倍以上あり、3位のバラ(19.7%)とは僅差となっており、しょうが焼きにおけるロースは頭一つ抜けており、その使用頻度の高さがうかがわれる結果となった。

地方別にみてみよう。ロースの支持が一番高かったのが北海道(63.2%)で60%を超える高い割合となっている。一番

低かったのは中国の35.2%。カタロースの支持が高いのが東北で27.7%だったが、東北はロースの割合も52.3%と半数を超える支持を集めており、この二つのアイテムの占有率は、80%近くあり、全体のそれよりも高くなっている。

Q₁₂ 家でしょうが焼きをつくる場合、一番買われる豚肉の部位は

ロース.....	48.9%
カタロース.....	20.2%
モモ.....	10.5%
ウデ.....	0.8%
バラ.....	19.7%



Q13 家でハンバーグをつくる場合、一番使われるのは

牛・豚合い挽きミンチが独走

ハンバーグも一からつくとなると手間のかかる料理だが、子供には喜ばれる料理の一つであり、定番メニューにしている家庭も多いのではないだろうか。またハンバーグは工夫のしやすい料理でもあり、その家庭のオリジナルハンバーグというものも、牛と豚の合い挽きミンチが74.5%と圧倒的な高い支持を得る結果になったといえる。2位には牛肉のミンチがきているが14.0%その差はかなり大

きい。地方別にみてみよう。どの地方も合い挽きの割合は高くなっているが、北海道(67.5%)と甲信越(55.2%)の二つの地方だけが70%を割っている。一番回答割合の高かった地方は中国の87.0%だった。牛肉のミンチを使うという回答割合の一番高か

った地方は東海の19.5%で、豚肉のミンチが高かった地方は北海道の25%であった。都道府県別にみても愛知県の牛肉のミンチの割合は27.3%と東京(13.7%)、大阪(15.9%)と比較をしても高くなっている。

Q₁₃ 家でハンバーグをつくる場合、一番使われるのは

牛肉のミンチ.....	14.0%
豚肉のミンチ.....	9.9%
鶏肉のミンチ.....	1.6%
牛と豚の合い挽きミンチ.....	74.5%

Q14 あなたのお子様(お孫様)が一番好きな、お肉を使った料理あえて一品選ぶとするなら

ハンバーグと焼き肉が上位

1位は18.5%の支持を集めた牛肉と豚肉の合い挽きハンバーグ。2位には15.2%と約3%近い差で牛肉の焼き肉が入った。ハンバーグは5位に牛肉のハンバーグが

6.6%の支持を集めており、上位に2品顔を出すということは、やはり子供には人気の高いメニューであるといえる。各地方別で1位から3位までの

料理を上げてみよう。

◆北海道◆ 1位＝牛肉と豚肉のハンバーグ(18.2%)、2位＝鶏肉のから揚げ(12.1%)、3位＝牛肉の焼き肉・豚肉のしゃぶしゃぶ・トンカツ(9.1%)

◆東北◆ 1位＝牛肉と豚肉の

ハンバーグ(30.6%)、2位＝ポークカレー(14.3%)、3位＝牛肉のすき焼き(12.2%)

◆関東◆ 1位＝牛肉と豚肉のハンバーグ(18.3%)、2位＝牛肉の焼き肉(12.0%)、3位＝牛肉のハンバーグ(11.2%)

◆甲信越◆ 1位＝牛肉の焼き肉(26.9%)、2位＝鶏肉のから揚げ(15.4%)、3位＝豚肉の焼き肉(11.5%)

◆北陸◆ 1位＝ビーフカレー(23.1%)、2位＝豚肉の焼き肉・牛肉と豚肉のハンバーグ(15.4%)

◆東海◆ 1位＝鶏肉のから揚げ(18.6%)、2位＝牛肉と豚肉のハンバーグ(15.1%)、3位＝牛肉の焼き肉(10.5%)

◆近畿◆ 1位＝牛肉の焼き肉(24.1%)、2位＝牛肉のステーキ・牛肉と豚肉のハンバーグ(12.1%)

◆中国◆ 1位＝牛肉と豚肉の

ハンバーグ(29.3%)、2位＝牛肉の焼き肉・ビーフカレー(12.2%)

◆四国◆ 1位

＝牛肉と豚肉のハンバーグ(33.3%)、2位＝牛肉の焼き肉(27.8%)、3位＝ギョウザ(11.1%)

◆九州◆ 1位

＝牛肉と豚肉のハンバーグ(27.3%)、2位＝牛肉の焼き肉(16.4%)、3位＝牛肉のすき焼き・牛肉のステーキ(9.1%)

では、主な都道府県別に上位3位までのメニューを

◆東京◆ 1位

Q₁₄ あなたのお子様(お孫様)が一番好きな、お肉を使った料理あえて一品選ぶとするなら

牛の焼き肉.....	15.2%
豚の焼き肉.....	1.7%
牛肉のすき焼き.....	6.5%
牛肉のしゃぶしゃぶ.....	2.6%
牛肉のステーキ.....	7.8%
ビーフカレー.....	6.2%
ポークカレー.....	4.7%
牛肉のハンバーグ.....	6.6%
豚肉のハンバーグ.....	1.6%
牛肉と豚肉の合い挽きハンバーグ.....	18.5%
豚肉の冷しゃぶ.....	0.4%
鶏肉のから揚げ.....	9.9%
牛丼.....	1.1%
豚丼.....	0.4%
豚肉のすき焼き.....	0.1%
豚肉のしゃぶしゃぶ.....	2.0%
ウインナーを使った料理.....	1.1%
ハムを使った料理.....	0.1%
ビーフシチュー.....	1.1%
ポークシチュー.....	0.0%
豚肉のステーキ.....	0.6%
ギョウザ.....	4.3%
焼きそば.....	1.0%
八宝菜.....	0.0%
酢豚.....	0.6%
しょうが焼き.....	2.0%
トンカツ.....	3.0%
その他.....	0.6%



ネット de アンケート

%)、3位＝ポークカレー (10.3%) のハンバーグ (13.2%) 3位＝牛肉と豚肉のハンバーグ (16.7%)

◆神奈川◆ 1位＝牛肉と豚肉のハンバーグ (14.0%)、2位＝牛肉の焼き肉のハンバーグ (12.3%)、3位＝牛肉の焼き肉 (10.5%)

◆愛知◆ 1位＝牛肉の焼き肉 (15.4%)、2位＝鶏肉のから揚げ (13.5%)、3位＝牛肉のすき焼き・牛肉のステーキ・牛肉と豚肉のハンバーグ (9.6%)

◆福岡◆ 1位＝牛肉と豚肉のハンバーグ (19.2%)、2位＝牛肉の焼き肉 (15.4%)

◆埼玉◆ 1位＝牛肉のハンバーグ (23.7%)、2位＝鶏肉のから揚げ (15.8%)、3位＝牛肉と豚肉

◆大阪◆ 1位＝牛肉の焼き肉・牛肉のステーキ (21.4%)、

Q15 Q14で回答された料理が食卓に乗る頻度が高いと思われる曜日は

ハンバーグは週末、焼き肉は土曜

Q14で回答割合の高かった料理、上位7品目をとり上げ、出現頻度の高い曜日を表にまとめてみた。やはり、子供に人気のある料理は週末での調理が多いようで、中でも土曜日の食卓に上る頻度は高い。

これはごちそう感のある料理や家族団らんの料理が上位にきたこともあり、やはり週末に集中したようだ。

料理名	1位	2位	3位
牛肉と豚肉の合い挽きハンバーグ	週末(土日のどちらか) (31.8%)	土曜日 (20.5%)	金曜日 (11.4%)
牛の焼き肉	土曜日 (31.7%)	週末(土日のどちらか) (27.9%)	日曜日 (23.1%)
鶏肉のから揚げ	週末(土日のどちらか) (24.2%)	分からない (21.0%)	土曜日 (19.4%)
牛肉のステーキ	土曜日 (26.4%)	日曜日 (24.5%)	週末(土日のいずれか) (18.9%)
牛肉のハンバーグ	土曜日 (31.8%)	金曜日 (22.7%)	日曜日 (15.9%)
牛肉のすき焼き	土曜日 (31.1%)	週末(土日のいずれか) (26.7%)	日曜日 (22.2%)
ビーフカレー	土曜日 (28.2%)	週末(土日のいずれか) (23.1%)	日曜日 (15.4%)